

宗谷複式教育連盟主催事業

令和4年度宗谷複式教育実践講座

へき地小規模複式のメリットを最大限に活かす授業づくり

講師 芳賀 均 氏（北海道教育大学旭川校准教授）

「どうしても子どもたちや保護者の皆様が成長を実感できて、先生方がラクにお仕事ができるようになるか、ということをいつも考えています。できるだけ実感的に分かりやすくお伝えできるようになりたいという思いで学術の世界を志し、この仕事に就きました。老後を過ごす宗谷がさらに創造的で楽しい地になることをいつも夢見ています」



芳賀 均（はが ひとし）

北海道教育大学旭川校 芸術・保健体育教育専攻 音楽分野 准教授／へき地・小規模校教育研究センター センター員／國學院大學北海道短期大学部 非常勤講師。研究分野は音楽科教育、教育評価、合科的学習、へき地教育。文教大学教育学部初等教育課程音楽専修卒業。明星大学大学院人文学研究科教育学専攻博士後期課程修了。博士（教育学）。

東京都板橋区出身。北海道宗谷管内（15年間）および東京都江東区（5年間）の小学校勤務を経て現職。大好きな宗谷・道北地方と関わる毎日に喜びを感じ

ながら研究活動に取り組む。音楽科教育を木村信之、音楽を伊津野修、教育学を高浦勝義の各氏に師事。教養の側面から小川哲生、感性の側面から宮田昭弘の各氏より薫陶を受ける。近著は『これからの変化の激しい時代の学習に！地方創生にも一役』という題名で書いた『楽しい合科的学習の実践—音楽と他教科の合科・STEAM教育を考慮した教科横断的な学習』（芳賀均・森健一郎）。

	稚内会場（ハイブリット開催）	枝幸会場
1 日時	令和4年5月12日（木） 14：30～16：30	令和4年5月13日（金） 14：30～16：30
2 会場	稚内市立声間小学校 ※オンライン参加も可能	枝幸町中央コミュニティーセンター

第1部 へき地小規模複式のメリットを最大限に活かす授業づくり

へき地・小規模校の教育方法を土台に、授業等の方法をどのように考えるかということ、事例動画など多く紹介しながら伝えます。

第2部 小規模複式ならではの実践交流

（オンライン参加者はブレイクアウトルームで協議）